（様式１－２）

**京都「千年の心得」推進協議会　新規観光コンテンツ造成支援事業**

**事業計画書**

事業者名：

|  |  |
| --- | --- |
| **１．事業名称** | ※事業内容が分かるものとしてください。採択時等、この名称で公表等を行います。 |
| **２．観光コンテンツ提供実績** | □ これまで観光コンテンツを提供したことがない□ 観光コンテンツを提供したことがあるが、現在は中止している□ 観光客向けではなく、限定的に観光コンテンツを提供している |
| **３．申請理由（事業課題）**（複数選択可） | □ どのように観光コンテンツを造成するのか分からないため□ 販売・ＰＲ方法が分からないため□ 観光コンテンツを運営する人出が不足しているため□ どれほど集客が見込めるか分からないため□ 採算が取れるか分からないため□ その他（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　） |
| **４．連携先・役割**（連携先がある場合に記載） | 事業者名①： | 役割： |
| 事業者名②： | 役割： |
| 事業者名③： | 役割： |
| **５．造成する観光コンテンツ****のテーマ分類**（複数選択可） | □特別公開（寺院・神社・建築・城）　□地場産業・伝統工芸□祭り・伝統芸能　　　　　　　　　　□食・食文化□農業体験　　　　　　　　　　　　　□産業観光（工場見学など）□音楽・美術・芸術　　　　　　　　　□朝観光・夜観光□その他（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　） |
| **６．事業内容**（できる限り具体的に記載） | **①　基本情報**　➢ 実施時期：　　　　　　　　　　　　　 　（計　　　日間実施）　➢ 実施時間：　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　➢ 実施場所：　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　➢ 参加定員：１日　　　人　➢ 想定料金：　　　　　　　　　　　　　　 ※大人●円、子ども●円等➢ 目標集客人数：　　　　人　※事業期間（R7.2.28まで）の目標人数 |
| **②　実施する体験、見学、イベント等の内容**※ 事業内容を別紙で添付しても差し支えない。 |
| **次年度以降の取組**（自走化に向けた検討） |  |
| **事業費の詳細** | ◎　申請時点での「見込み」を記載してください。本記載内容を基に、交付決定を行います。なお、補助金は、事業終了後に実績報告書を提出いただき、審査のうえで額を確定し支払います（精算払い）。**１．収入**（対象経費に充てるもののみ）

|  |  |
| --- | --- |
| 費目 | 金額 |
| 補助金申請額（最大２５万円）（新規観光コンテンツ造成支援事業補助金） | 円※１ |
| 借入金 | 円 |
| 事業収入（参加費、協賛金等） | 円 |
| 自己資金 | 円 |
| 収入合計（見込額） | 円※２ |

**２．支出**（対象経費に充てるもののみ）

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 費目 | 金額 | 支出内容 |
| 人件費 | 円 |  |
| 需用費 | 円 |  |
| プロモーション費 | 円 |  |
| 委託費 | 円 |  |
| 備品購入費 | 円 |  |
| 企画費・マーケティング費 | 円 |  |
| その他経費 | 円 |  |
| 支出合計（見込額） | 円※２ | － |
| 　うち補助金申請額・支出合計×1/2、最大25万円・千円未満端数切捨て | 円※１ | － |

・各費目の内容については、募集要領Ｐ４を参照してください。・補助対象経費には、各区分の合計額を記載してください。・支出内容には、内訳を具体的に記載してください（アルバイトの給料、印刷代など）。・補助対象事業の実施に不可欠であり、かつ支出の最たる目的が補助対象事業である経費が補助金の対象となります。・収入と支出における※１、２については、それぞれ金額を一致させること。 |

・次年度以降の自走化を見据えた事業計画とすること。